

「長崎県21世紀まちづくり推進総合支援事業」

北村西望特別展

「たゆまざる 歩みおそろし かたつむり」

南島原市出身で、長崎の平和祈念像や国会議事堂内にある板垣退助像を制作した、日本彫刻界の巨匠、北村西望翁の偉大さを後世に伝え、改めて西望芸術を継承していくために北村西望特別展を開催します。特別展では通常の展示に加え、地元にある西望翁の貴重な作品を借用して期間限定で展示します。

期 日 **2月19日(金)～3月9日(水)**

期間中無休

開催時間 **午前9時～午後5時**

会 場 **西望公園・記念館** 〔長崎県南島原市南有馬町内393番地1〕
TEL0957-85-2922

入場料
大人……………200円
高校生……………150円
小中学生……………100円
※未就学児無料

主催／南島原市 共催／(一社)南島原ひまわり観光協会



島原城より借用「拳闘」



〔夢〕

夜間ライトアップ

公園内にある作品を夜間ライトアップし、普段味わえない幻想的な雰囲気作品を鑑賞していただけます。

日時 **2月19日(金)～21日(日)・26日(金)～28日(日)**
3月4日(金)～6日(日) ●午後5時～午後8時
※ライトアップの時間帯は西望記念館も開館

会場 **西望公園**

料金 **無料**
※記念館は有料



世界遺産ガイド

観光ガイドが世界遺産候補地「原城跡」を中心にご案内します。

日時 **2月21日(日)・28日(日)** ●午前10時～午後3時
3月6日(日)

会場 **西望公園・原城跡・有馬キリシタン遺産記念館**

料金 **無料**

申込不要
※各会場に観光ガイドが待機していますので、お気軽にお声かけ下さい。



子ども粘土教室(スイーツデコフレーム作り)

小学生や親子での参加を対象とし、未来の西望翁を目指して粘土教室を行います。

日時 **2月20日(土)** ●定員各20人
●第1回 午前10時半～
●第2回 午後1時半～

会場 **西望公園**

料金 **無料**

申込 **住所・氏名・年齢・電話番号を下記へ申し込んで下さい。**

締切 **2月10日(水)**



スイーツデコフレーム作り(イメージ)

●お問い合わせ／商工観光課 TEL 050-3381-5032 FAX 0957-82-3086 kankou@city.minamishimabara.lg.jp



つなごう未来へ!
島原半島ユネスコ世界ジオパーク

ジオパークで あり続けるための取り組み

島原半島ユネスコ世界ジオパーク
キャラクター「ジオくん」

島原半島ジオパーク協議会 ☎0957(65)5540

島原半島ユネスコ世界ジオパーク
キャラクター「ジーナちゃん」

ジオサイト⑳ 人の心を鎮めるかつての島『天如塔』と『霊丘公園』



天如塔。島原市の有形文化財に指定されています。

毎月、島原半島内のジオサイトやその見どころを紹介するこのコーナー。23回目は島原市内にある天如塔と霊丘公園です。

島原の市街地に、弁天山と呼ばれる小高い丘があります。この丘の上に、天如塔と呼ばれる珍しい仏塔が建っています。天如塔は1909(明治42)年、アジア諸国を巡った僧侶・広田言証師が、ラングーン(現在のマンマの首都・ヤンゴン)から持ち帰った仏像を安置するために建てた塔で、建立には当時東南アジア諸国に強制的に連れて行かれた出稼ぎ労働者(“からゆきさん”)の浄財が用いられています。

塔の内部には、昇り専用と降り専用の二つのらせん階段があり、仏様の胎内めぐりを意識したつくりとなっています。このような構造の仏塔は「さざえ堂」と呼ばれ、江戸中期から幕末にかけて東日本を中心に建てられましたが、西日本ではほとんど見られない、たいへん珍しい建築物です。

この天如塔から東北東に約500mの場所に霊丘公園があります。その一角にある霊丘神社は、1664(寛文4)年に当時の島原藩主・高力高長公が、島原・天草一揆でずさんだ人の心を鎮め、政治の安定を祈願するために、徳川家康を祀る日光の東照宮を分祀し、建立したものです。



霊丘神社の周辺にある小高い丘。約4600年前に起きた山崩れにともなう“流れ山”です。

当初ここは“東照宮”、周りの丘は“権現山”と呼ばれていましたが、明治初期に行われた社殿の改修に伴い、近くにあった宗像神社と七代にわたった松平家の霊を祀る「霊丘神社」を新たに建立したのが、呼び名の由来です。

天如塔がある弁天山や、霊丘神社がある霊丘公園の周りには、岩がごつごつした小高い丘がいくつもありますが、これらの丘はどのようにしてできたのでしょうか。

今からおおよそ4600年前、島原半島で火山噴火が起こりました。粘り気の強いマグマが噴出し、時に火砕流を発生させながら山は成長を続け、眉山となりました。この噴火の際に、かつてそこにあった山が崩れ、土砂が海に流れ込み、島原の湾の中にいくつかの島(“松島”・“中之島”)をつくったといわれています。これらの島が浮かぶ島原の湾は、その後発生した1792(寛政4)年の眉山の崩壊にともなう土砂で埋め立てられ、島だったところが丘となって残りました。その丘の一つが弁天山です。

また霊丘公園の周りが少し高くなっているのも、かつてここが島であったことの名残りです。時代は異なりますが、人の心を鎮めることを願ってつくられた2つの建物が、共に眉山ができた時の噴火がつくった丘の上に建っている、というのは偶然でしょうか。

今回は「守山大塚古墳と雲仙市歴史資料館 国見展示館」を紹介します。

こんにちは！消費生活センターです 南島原市消費生活センター ☎0957(82)3010

南島原市職員をかたる不審電話が多発！

～「携帯電話を持ってATMへ」は詐欺～

●相談事例

南島原市職員を名乗る男性から電話があった。「1カ月前程に医療費の還付通知を出していたが手続きがされていない。本日に銀行の処理をしないといけないので、至急携帯電話を持ってATMコーナーに行ってください。ATMの操作はこちらが電話で案内する」と言われた。お昼過ぎだったので慌ててATMコーナーに行き、連絡を取ると、言葉巧みに誘導されて49万円を振り込んでしまった。口座番号や暗証番号も教えてしまった。(市内80代女性)

●消費生活センターからの助言

自治体職員や公的機関の職員をかたって、事例の他にも「税金・保険料を払い過ぎていたため還付金がある」などと言って電話をかけ、お金を騙し取る手口があります。

市役所職員が還付のためにATMの操作を依頼することはありません。

そもそもATMにはお金を受け取る機能がなく、どんな名目であってもATMでお金を返すという言葉には十分注意してください。

不審な電話だと思ったら、いったん電話を切ってから、必ず市役所などに確認しましょう。

